



SERVE TO CHANGE LIVES

2021～2022年度国際ロータリーのテーマ

**奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために**

2021～2022年度
国際ロータリー会長
シェカール・メータ

例会予定

- 6月7日(火)…「私の趣味？」
菊野 先一会員
- 6月14日(火)…「私と野球と愛媛と」
桑野 毅会員
- 6月21日(火)…役員・委員長退任挨拶
- 6月28日(火)…役員・委員長退任挨拶

巻頭メッセージ

初めてのクラブ幹事を振り返って

幹事 佐々木 淳

いよいよ本年度も残り少なくなってきました。

遅まきながら入会12年目幹事を拝命して、コロナ禍に翻弄されながら村井会長の下どうにか大役を務め上げることができそうです。昨年度は村井会長（副会長）とともに、二神会長、高橋幹事、三原S.A.A.と二番テーブルで松山RCの運営方法を学び、本年度は理事の皆様、会員の皆様、そして事務局の森さんのご協力を仰ぎながら幹事として、ロータリアンとして実りある1年間になりました。

コロナ禍で通常の年度とは違い例会、奉仕活動の中止、例年行われるクラブ行事が思うように行えなかったことは残念でしたが、そんな中初めての試みである神社仏閣（客王神社）での桜の植樹、献血の開催準備、花見例会の開催等本年度ならではの思い出が沢山できました。これらができた背景には村井会長の推進力と理事の皆様、森さんの協力が不可欠だったことは言うまでもありません。様々なご意見を頂戴しながらの調整は、ロータリアンとして社会人として非常に勉強になりました。

新年度は米山会長、木下幹事にバトンが渡りますが、今後も微力ながら私も一ロータリアンとして松山ロータリークラブを支えていきたいと思えます。

第3544回例会 2022年5月10日（火）

出席会員 69（64）名中40名 出席率60.61%

前回訂正出席率71.21%

欠席会員 29名 濱本、原田、伊澤、石橋、泉川、勝見、松本、守谷、中河、中西、仁科、西村、大塚、越智、左納、清水、菅井、関、高石、高岡、立石、立松、浦岡、海野、山上、吉村（亀井、児玉、玉置）

ゲスト 1名 フィン デイップ ティエン ニー（当クラブ米山記念奨学生）

ニコニコ箱

村井 重美 白井さん卓話楽しみにしています。
鮎田 好久 白井さん卓話楽しみにしています。
加藤 修司 白井さん卓話楽しみにしています。
米山 徹太 白井さん卓話楽しみにしています。
尾谷 牧夫 久しぶりの出席なのでなんとなく！
秋山 影明 お久しぶりです。早くマスクをはずしたいですね。

河内 広志 ・昨日から新みきゃん割の実質7,000円引きがスタートしました。道後プリンスホテルのみならず、ふなやの宿泊も旅行会社プリンセストラベルに申し込んで頂くと魅力的な価格でご利用できますので親睦委員長へご連絡下さい。
・今日は語呂合わせから「コットンの日」です。コロナ禍の中、ロータリーマークの刺繍入りコットンマスクが1,980円で販売されています。

白井 智博（結婚記念祝）5/19、初めての卓話です。よろしく願いいたします。

早 退 清田（会員誕生祝）、佐々木（関さん、浜田さん、二神さん先日のゴルフコ

ンペではお世話になりました。大ボカをしまして申し訳ございません。）

卓話「愛媛松山ロータリーとの縁」

白井 智博会員

白井氏は、岐阜県大垣市生まれ。高校まで名古屋で過ごし、以後、東京→松本→東京→ニューヨーク→東京→バーゼル（スイス）→東京→松山と転居している。

昨年7月に松山に赴任する際には、挨拶をした多くの方から、愛媛や松山と何か縁があるのかと聞かれたそうだ。当初は、日銀入行後の最初の地方勤務が松本支店、奥さんを見つけたのが松江支店、そして今回の任地が松山支店と、国宝あるいは国宝級の現存天守がある土地との縁があるかも程度に思ったそうだが、よくよく考えてみると、赴任するべくしてきた地であり、日々、愛媛、松山の素晴らしさを感じているとのこと。

例えば、バーゼル在住中のことを今振り返ってみれば、愛媛や松山とのつながりをかなり感じるそうだ。①バーゼルの路面電車、②バーゼル動物園（とべ動物園のシロクマ・ピースの母の出身動物園）、③松山市の姉妹都市であるドイツ・フライブルク（当時、日本食材が調達できたバーゼルから最寄りの街）、④フランス・カマルグ（伯方の塩のような有名な塩の生産地）、⑤ウィーン・シェーンブルン宮殿（日本食研工場のモデル）、⑥オランダ・デルフト焼きやポーランド・ボレスワビエツのセラミカ（砥部焼のような青の綺麗な陶器）、⑦南仏、イタリアの柑橘、⑧スイスの牛（宇和島の闘牛）、⑨ユーラシア最西端のポルトガル・ロカ岬（佐田岬は四国最西端）、⑩マッターホルン（石鎚山天狗岳）、といった具合である。

この他、⑪大洲の鶏飼（白井氏の母の実家近

くを流れる岐阜県長良川の鵜飼)、⑫河東碧梧桐(白井氏の母の実家には、碧梧桐の特徴ある書体の書が残っているそうだが、現在の職場および住まいは、碧梧桐生誕地の近所。因みに、この書は、曾祖父が、昭和初期に近所に逗留し

ていた碧梧桐に直々をお願いして書いてもらったものだそう)も縁を感じさせるとのこと。

白井氏の母方の祖父(故人)と伯父は、ロータリアン(岐阜西ロータリークラブ)。

第3545回例会 2022年5月17日(火)

出席会員 70(65)名中40名 出席率58.82%
前回訂正出席率72.06%

欠席会員 30名 二神、鮎田、原田、伊澤、井関、井上、勝見、桑野、松本、守谷、中河、中西、西村、大金、大塚、越智、塩崎、清水、菅井、高石、高岡、立石、立松、谷山、津野、浦岡、海野、吉村(亀井、兎玉)

ニコニコ箱

窪 仁志 卓話宜しくお願いします。
村井 重美 窪さん卓話宜しくお願いします。
石橋 和典 窪さん、卓話を楽しみにしています。
菊野 先一 窪さん卓話楽しみにしています。
宮崎 修一 窪様 今日の卓話楽しみです。
米山 徹太 窪さん卓話楽しみにしています。
河内 広志 今日は「高血圧の日」です。日本人の3人に1人が高血圧という時代、ロータリアンも例外ではありません。このサイレントキラーは自覚症状が無い為、様々な合併症を引き起こし、最終的には脳卒中や心筋梗塞を発症し死に至ることもあります。
秋山 影明 庭にアジサイの花が咲き始めました。花は散ればこそ惜まれるのでよく楽しんで下さい。
(なんとなくニコニコ) 木下(英)、大西(窪さ

らのご講演、楽しみにしています!)

早退 土居、塩梅、関

卓話 「四国の地域公共交通ネットワーク」

窪 仁志会員

全国に先駆けて人口減少が進む四国では、鉄道事業者の経営努力のみでは、現在の鉄道ネットワークを維持することが将来的に困難になると想定されることから、四国経済連合会の呼び掛けで、2010年4月に国や地方自治体、経済界や事業者等地域の関係者による鉄道ネットワークに関する議論を行う「四国における鉄道ネットワークのあり方に関する懇談会」(ネット懇)が発足し、「四国の鉄道ネットワークを維持する」「鉄道の抜本的な高速化を進める」という方向性で四国の鉄道活性化への提言が行われました。

その後、2017年8月に懇談会の提言後の取り組みや、鉄道特性、維持方策等を検証し、幅広く意見交換を行うため、JR四国の呼びかけで、「四国における鉄道ネットワークのあり方に関する懇談会Ⅱ」(ネット懇Ⅱ)が発足し、四国の活力の維持・向上を支える持続可能な公共交通ネットワークの構築に向けた中間的な整理がなされ、現在各県別で地域の関係者による利便性の向上・利用促進策の検討や取り組みが進んでいます。

そのような中、JR四国では、「将来のありた

例会記録

い姿」と、実現に向けた「ミッション」を明確にし、社員相互で共有し取り組みを進めています。

「将来のありたい姿」とは、「鉄道を中心としたモビリティの提供及びまちづくりを通じた様々な事業展開と交流人口の拡大により地域の発展に貢献し、新しい価値・サービスの創造にチャレンジすることで、従業員が生き生きと働ける企業グループを目指す。」として、「JR四国グループを挙げた最大限の経営努力」と「当社単独では対処できない課題解決に向けた、関係者のご理解・ご協力を得る」事を明確な課題と位置付けています。

課題解決の「ミッション」の1つに、「地域と共に『公共交通ネットワークの四国モデル』を追求する。」とし、ネット懇の議論を踏まえた「公共交通ネットワークの四国モデル」の姿を「四国の公共交通は、MaaSの考え方のもと、交通事業者が競争ではなく協調し、鉄道やバス等の各モビリティが特性を発揮し有機的に連携することにより、移動手段をシームレスに

繋ぎ統合された1つの移動サービスとして提供する」としています。

具体的な取り組みとして、「パターンダイヤの導入、交通結節点強化、路線の重複の排除」による利便性向上、「モーダルミックス」の取り組みにより、輸送資源の総動員による移動手段の確保、「チケットレスアプリの導入」による様々な交通機関をワンストップで手配できる利便性向上策等を掲げ実現に向けた検討を行っています。

この度の線区別収支の公表につきましては、今後とも地域の皆様と共に持続可能な「公共交通ネットワークの四国モデル」を追求する取り組みを推し進める事を重要なミッションとして、JR四国内各線区の現状を正確にお伝えし、ご理解いただき、関係者に活発な議論をしていただく事を目的として、公表することといたしました。

四国の活力の維持・向上を支える持続可能な公共交通ネットワークの構築にご理解とご支援をお願いいたします。

第3546回例会 2022年5月24日（火）

出席会員 71（66）名中42名 出席率60.87%

前回訂正出席率72.46%

欠席会員 29名 土居、濱本、伊澤、勝見、窪、松本、三好、中河、中西、仁科、西村、大塚、大西、越智、小野川、佐藤、左納、清水、菅井、関、高石、高岡、立松、鶴田、浦岡、結城、吉村（亀井、児玉）

ゲスト 2名 羽藤 高明（愛媛県赤十字血液センター所長）
上松陽二郎（愛媛県赤十字血液センター大街道出張所所長）

ニコニコ箱

村井 重美 献血センター羽藤所長さん、卓話宜しくお祈いします。

木下 英雄 本日は愛媛県献血センター羽藤所長様、上松出張所長様に無理を言って卓話をお願いしました。みなさん献血宜しくお祈いします。

米山 徹太 5/26～3泊4日でライフセミナー開催されます。受講生20名のために頑張ります。

塩崎千枝子 3年ぶりに里帰りしてお墓参りができました。

秋山 影明 梅の実がたくさん出来る頃となってきました。

河内 広志 今日には115年前に日本で初めて神戸ゴルフクラブが誕生したゴルフ場記念日です。県内のゴルフ場ランキングを調べてみると評価がバラバラでよく分かりません。ゴルフをやらない会員からでした。

(なんとなくニコニコ) 守谷、海野

早 退 海野、鮎田、三原、宮崎

卓 話 「社会で医療を支える献血事業」

ゲスト…愛媛県赤十字血液センター

所長 羽藤 高明氏

献血していただいた血液をもとに輸血用血液製剤を製造し、それを病院にお届けするという一連の流れを日本赤十字社では血液事業と呼んでいます。この事業で献血は根幹をなす部分です。今は常識となっている献血制度ですが、昔は民間血液銀行による売血が主流でした。昭和39年3月、ライシャワー駐日米国大使が暴漢に襲われ、手術を行った時の輸血が原因でウイルス肝炎を発症しました。これを重く見た政府は同年8月21日に献血制度の導入を閣議決定しました。この8月21日は「献血の日」として日本赤十字社では毎年イベントを行っています。

献血制度に加えて、輸血後肝炎の原因ウイルスが次々と発見されたことから、今日では献血血液の安全性は大きく向上しています。

愛媛県では県内500カ所を巡っている献血バスおよび大街道にある献血ルームで年間54,000人に献血をしていただきました。ところが、新型コロナウイルス感染拡大のため、今、献血者が減少しています。愛媛県内の献血だけでは県下病院の使用量をまかなうことができない日もあり、他県の献血血液を使って何とか必要な製剤を供給することができているのが現状です。また、献血血液は神経難病で苦しんでいる患者さんの特効薬を製造する原材料にもなっていて、それが不足すると特効薬が作れなくなる事態が懸念されます。

献血の重要性を広く国民に知ってもらうために、献血推進運動全国大会が毎年開かれています。最近2年間はコロナ禍のために中止されていましたが、今年度は7月14日に愛媛県で開催され、秋篠宮皇嗣妃殿下（紀子さま）にオンラインでご臨席を賜ることになっています。当日は厚生労働大臣および知事感謝状の贈呈式があり、これまで数多くの献血協力団体や企業が表彰されてきました。社会で支えていかなければならない献血の重要性を改めてご認識いただき、献血活動へのご協力をお願いいたします。

第3547回例会 2022年5月31日（火）

出席会員 71（66）名中46名 出席率66.67%

前回訂正出席率73.91%

欠席会員 25名 原田、井関、勝見、松本、三原、宮崎、三好、中西、西村、大塚、大西、尾谷、越智、清水、菅井、高石、高岡、高梨、立松、鶴田、浦岡、山上、吉村（亀井、兎玉）

ビジター 1名 塩路 英介（大阪東RC）

ニコニコ箱

（大阪東RC）

塩路 英介 歩き遍路でお伺いさしていただき、ありがとうございます。

村井 重美 塩路さんようこそ当クラブへ。卓話大金さん宜しく申し上げます。

大金 浩 本日卓話です。宜しく申し上げます。

例会記録

- 佐々木 淳 泉川先生、昨日は大変お世話になりました。大金さん、卓話楽しみにしております。
- 濱本 道夫 佐々木さん、トップガンIMAXしびれました。私もトムクルーズになりたい。
- 佐藤 秀樹 5/17日に松山RCに入会致しました。よろしくお祈りします。
- 木下 英雄 明日6月1日からの献血プロジェクト、御協力の程宜しくお祈りします。
- 窪 仁志 6月1日付で「愛媛企画部長」と「伊予灘ものがたり企画室長」を兼務する事となりました。「伊予灘ものがたり」もよろしく!!
- 秋山 影明 蒸し暑くなって来ましたが、ハナショウブの見ごろの時期となりました。
- 河内 広志 今日5/31は世界禁煙デーです。道後温泉の多くの旅館・ホテルの仲間のほとんどが禁煙館となりました。是非道後へどうぞ。
- (なんとなくニコニコ) 二神(暑いですね)、井上、中河、米山
- 早 退 土居、鮎田、塩梅、関、玉置

卓話 「自己紹介と愛媛の農林水産業について」

大金 浩会員

愛媛県は、面積、人口、農業産出額など、全国の中では平均的な位置づけですが、その中でも生産量で全国上位を誇る産品が多くあります。温州みかんをはじめとした柑橘類に加え、キウイフルーツやはだか麦も生産量トップとなっています。漁業では魚類養殖が全国トッ

プ、林業もヒノキや製材品に加え、乾シイタケもトップクラスの生産量を誇っています。

県内農業で特徴的なのは、果実が産出額の4割を占めることです。特に、温暖な気候と水はけがよい土壌という柑橘栽培に適した条件が揃っており、温州みかんは全国2位を誇っています。昨年、みかん収穫のボランティアに参加しましたが、生産者の方から、「落としてみかんは、そこから傷むので拾わないで」と言われたことが印象に残っています。品質への意識が非常に高く、このような生産者により、愛媛ブランドが守られていることを実感しました。

次に林業についてお話しします。愛媛の約7割が山林、うち約6割をスギとヒノキが占めています。山林はCO₂を吸収するものと思われていますが、実は樹齢50年を超えると、CO₂吸収量が大幅に低下します。愛媛では、林齢50年超えが全体の7割超を占めており、計画的に伐採と植林を繰り返していく必要があります。

県内林業産出額は、ピーク時200億円あったものが、70億円前後までに落ち込んでいます。要因の一つは木材価格の低迷にあり、コロナ前にはピーク時の半額以下となっています。足元では、供給不足により単価も上昇していますが、林業労働力も大幅に減少、尚且つ高齢化が進んでいることから、急な増産とはいかないのが現状です。

ただ、明るい話題もあり、林業の新規参入者、とりわけ若い世代が少しずつ増える傾向も見られています。また、媛すぎ、媛ひのきといったブランド化も進んでおり、国産材の利用拡大に繋がればよいと感じています。

水産業はまた別の機会にお話しさせていただきます。

5月10日(火)

- ①【最終確認】内規の見直しについて 承認。
- ②退会届 亀井義弘会員 承認。
- ③新入会員申し込み みずほ銀行 小林総一郎氏（伊東氏後任）承認。
- ④三井住友信託銀行 周年記念準備会計定期預金について 承認。
- ⑤第42回RYLAセミナー受講生 佐々田真妃さん、松岡日菜子さんの費用について 承認。
- ⑥来年度サマースクールは中止とする 承認。

クラブニュース

新入会員紹介



氏名：佐々木 秀樹

勤務先：四国ガス(株)
取締役執行役員
営業本部長
味酒町1-10-6
TEL 945-1212
生年月日：昭和36年8月13日
入会年月日：令和4年5月17日
趣味：ゴルフ、ウォーキング



氏名：小林総一郎

勤務先：みずほ銀行松山支店 支店長
千舟町3-3-1
TEL 921-7141
生年月日：昭和50年12月18日
入会年月日：令和4年5月24日
趣味：スポーツ観戦、ゴルフ・テニス、ドラム鑑賞

5月のお祝い

- 誕生祝** 以下6名 窪(2日)、濱本(3日)、清田(7日)、佐々木(徹)(14日)、山上(27日)、桑野(30日)
- 結婚祝** 以下9名 加藤(4日)、佐々木(5日)、大塚(15日)、三好(17日)、結城(18日)、臼井(19日)、伊澤(20日)、関(26日)、桑野(29日)
- 創業祝** 以下8名 玉置(1日)、泉川(1日)、塩梅(1日)、兎玉(2日)、海野(16日)、浦岡(17日)、会田(19日)、立松(21日)

配付物

1. ガバナー月信
1. 当クラブ内規修正案
1. 近隣RC例会予定表

クラブニュース

3・4月2ヶ月皆勤

以下29名 秋山、二神、浜田、濱本、伊澤、石橋、泉川、上甲、加藤、木下(英)、木下(裕)、清田、桑野、河内、松本、三原、村井、西村、野上、小野川、

佐々木(淳)、塩梅、菅井、関、高橋、立石、米山、中住、大森

5月の出席報告

例会日	区分	会員数	出席会員数	欠席会員数	当日出席率	メイクアップ数	前回訂正出席率	ビジター数
10日		69(64)	40	29	60.61%	7	71.21%	0
17日		70(65)	40	30	58.82%	9	72.06%	0
24日		71(66)	42	29	60.87%	8	72.46%	0
31日		71(66)	46	25	66.67%	5	73.91%	1
平均		70.3(65.3)	42	28.3	61.74%	7.3	72.41%	0.3

ゴルフ会より 第391回松山ロータリークラブゴルフコンペのご報告

令和4年5月7日にサンセットヒルズカントリークラブにおいて、第391回ゴルフコンペを開催しました。参加者は二神S.A.A.、関会員、浜田会員、佐々木と久しぶりに少々淋しい一組での開催となりました。当日は幹事の私の手配ミスで肝を冷やしましたが、参加の諸先輩方の寛大なお心で楽しくラウンドすることができました。当日は初夏の陽気で、かなり日焼けもしましたが、関会員のチップインパーディーも飛び出し大いに盛り上がりました。

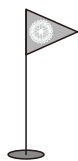
参加者全員のプレイが見ることができるのも大変

楽しいですが3組ぐらいで表彰式を行いたいため、最近本コンペにご無沙汰の皆様、ゴルフが趣味の新入会員の皆様ふるってご参加をよろしくお願い申し上げます。

優勝はまぐれ優勝が続いております私がさせていただきました。同伴者に恵まれ、ハンデキャップにも恵まれたおかげであります。次回は6月11日(土)、名門松山ゴルフ倶楽部川内コースを3組予約しております。皆様のエントリーをお待ちしております。

(記 佐々木 淳)

ダブルペリア



順位	参加者氏名	OUT	IN	計	HDCP	NET
優勝	佐々木 淳	44	48	92	18.0	74.0
準優勝	浜田 修一	49	48	97	21.6	75.4
3位	二神 良昌	49	53	102	26.4	75.6
4位	関 啓三	49	43	92	13.2	78.8

(敬称略)

同NETは年長者



ご意見・ご要望があればお寄せください。

ホームページ URL <http://www.matsuyama-rotary.jp/>